

## IAB

## Internet Architecture Board

**インターネットアーキテクチャとプロトコルに関して責任を負う、IETFの上部組織。世界のインターネットの技術的側面をリード**



<http://www.iab.org/iab>

## ■ 組織概要

IETFの上部組織として、インターネットアーキテクチャとプロトコルに関する責任を負う。IETF議長を指名し、IETFの参加者からなるノミネート委員会から推薦されたIESG (Internet Engineering Steering Group)のメンバーを承認する。IABは12名のメンバーとIETF議長からなる。メンバーの任期は2年で、同じノミネート委員会により推挙され、ISOC理事会により承認される。

## ■ 活動内容

IETFの活動の直接の監督はIESGが行うが、IABはIESGの活動を監督するとともに、IETFの新しいワーキンググループのチャーターをレビューし承認する。また、インターネットに関する技術的、アーキテクチャ的、手続き的、政治的諸事項について、ISOC、ISOC理事会、IETFに対して助言を与える。

て、ISOC、ISOC理事会、IETFに対して助言を与える。

(太田昌孝 東京工業大学)

## 参考文献

Huitema, C. and the IAB, "Charter of the Internet Architecture Board (IAB)", RFC 1601, March 1994.

## ●●● 問い合わせ先 ●●●

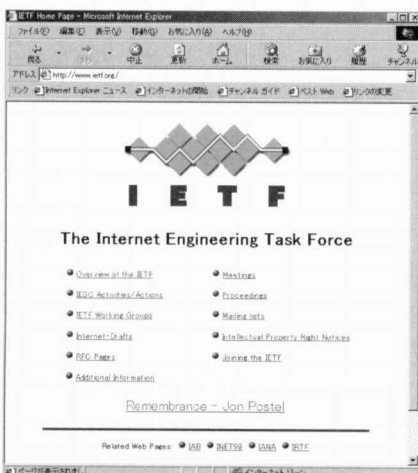
IAB

E-mail : [iab@ietf.org](mailto:iab@ietf.org)  
TEL, FAXはIETFが窓口となる

## IETF

## Internet Engineering Task Force

**インターネットプロトコルの標準を定める国際団体。常時メーリングリストによって日常的な議論を活発に交わしているため、標準化が速い**



<http://www.ietf.org/>

## ■ 組織概要

IETFは、オープンな標準化団体であり、その構成員は、ネットワークのデザイナー、オペレータ、ベンダー、研究者などからなり、インターネットアーキテクチャの発展とスムーズなオペレーションのために活動している。IETFの活動はWG (Working Group)を中心に行われ、WGは、大別して8つのエリア (Applications, General, Internet, Operations and Management, Routing, Security, Transport, User Services)に分けられ、各エリアに1~2名のエリアディレクターが存在する。エリアディレクターとIETF議長がIESGを構成する。WGにはIESGによって指名される議長がいる。

## ■ 活動内容

IETFの主な活動は、インターネットプロトコルの標準を定めることである。また、インターネットのオペレーションに関する文書や、プロトコルに付随するドキュメントの作成等も行

う。これらの活動結果はRFCとしてインターネットを通じて出版される。日常的議論は、WG単位にメーリングリストにより行われ、さらに年3回のミーティングがあるが、うち2回は米国で行われる。メーリングリストやミーティングには誰でも参加できるため、WGの方針は、参加者の投票ではなく"Running Code & Rough Consensus"に基づいて議長が決める。実際には議長の権限が大きい。

(太田昌孝 東京工業大学)

## ●●● 問い合わせ先 ●●●

IETF

E-mail : [ietf@ietf.org](mailto:ietf@ietf.org)  
tel : +1-703-620-8990  
fax : +1-703-620-9071



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)